



北薩森林組合

青年林業士

う え む ら
植 村

たかし
崇 さん 33歳

森林に光を！除間伐の推進者

ひと仕事

さつまに生きる

薄暗い森林の中で黙々と杉の直径を計る姿があります。一本一本吟味して、間伐する木を決めています。

昨年7月に薩摩東部・薩摩西部・出水・長島の4つの森林組合が合併して誕生した、北薩森林組合が植村さんの職場です。

植村さんは現在、北薩森林組合の本所（さつま町）に勤務され、主に間伐などを行う森林の調査や補助金申請書などの書類作成を行っています。

地元の高校を卒業後、農業大
学校に進学し、平成8年に旧薩
摩東部森林組合に入組されまし
た。

「木材価格の低迷により、地
域の森林所有者の関心が低くな
り、手入れの行き届かない森林
が増えている」と間伐を進める
うえでの苦労を話されます。

同組合の湯之上参事は「彼は
研修などにも積極的に参加し、
若い職員の見本になっている。
地域林業の担い手として、今後
も頑張っただけ」と話され、
厚い期待を寄せています。

週末は、奥さんと2人の子ど
もさんと一緒に、家庭菜園の手
入れをしたり、趣味の模型づく



りに励みマイホームパパぶりを
発揮されているそうです。

本業の傍ら、地元の消防団員
にも所属し、地域の安全を担っ
ています。

今後は「国産材の価格が上が
り、森林所有者の山に対する意
識が少しでも上がって欲しい、
切捨てる間伐から搬出する間伐
に進めていきたい、山の事なら
森林組合にお願いします。」と
抱負を話されました。

間伐された山は林内が明るく
なり、喜んでいるようでした。

DATA 北薩森林組合

代表理事組合長 早淵 廣紀

さつま町虎居4233-1



このコーナーでは、さつま町で働
く人々の姿を紹介します。自薦・
他薦は問いません。多くの人材を
ご紹介ください。

誕生おめでとう

4月16日～5月15日届出分(15人) 敬称略

おぐやみ申し上げます

4月16日～5月15日届出分(23人) 敬称略

※「誕生・おぐやみ」は、届出人同意された方だけ掲載しています。

あかちゃん	性別	保護者	公民会
久保 健太郎	男	賢治	紫尾中
高梨 愛宕	女	直智	あながわ
米良 友莉亜	女	典史	五日町
小嶋 絆菜	女	利浩	ウツドン
山崎 はな	女	真一	上中福良
池山 篤志	男	武博	甫立
綾園 良哉	男	良作	小路下手
栗牧 みなみ	女	大輔	中間
中原 真生	男	真悟	湯田原
上野 光桜	男	克弥	船木東
高嶺 明雅	男	和照	湯之元
川野 杏愛	女	憂也	二渡町
若松 悠馬	男	秀典	求名町
馬立 航希	男	晋一	時吉新町
橋之口 凛	女	晃一	諏訪下

なくなつた人	年齢	公民会
紺屋榮太郎	82	下手
福永 亘	83	小路下手
中間 春恵	100	上平川
下木場實雄	97	浦川内
深町 國芳	78	樋脇
三浦 彌介	87	久富木町
原之蘭ナミ	92	田原
上村キミノ	96	屋地馬場
今村 幸男	63	時吉中城
下境田 茂	83	下狩宿
佐藤 チヨ	69	二渡
脇 義行	83	求名町
井上 幸雄	80	湯之元
吉井 文郷	60	ほたる
染川 チリ	87	搦

篤志寄付

- 町社会福祉協議会へ
- 紫尾区大衆浴場
- 上之原純夫
- 久富木区グランドゴルフ大会
- ・さつま歌謡教室一同

高牟禮カズエ	89	上向
松木場武義	82	弓之尾
久留 忠治	79	湯田中
大平 從助	94	泊野高峰
内 メイ	73	上平川
谷山 テイ	100	山神
北園 良二	48	船木西
池之野ムツ	78	五日町

1歳で～す

毎月1番最初に
生まれた赤ちゃん

いちきりゅうせい
市末琉晟くん

平成20年6月2日生



父 賢二さん
母 真紀さん

轟原公民会

両親から一言
元気で明るく
すくすく育ってね！

こんにちは、保健師です

歯と口は「健康の入り口」

「8020運動」は、みなさん良くご存知だと思います。自分の歯でおいしく食べるために「80歳で20本の歯を残そう」を目標にしています。しかし、全国の調査によると80歳の人の歯は、一人平均8.21本と少ないのが現状です。

さつま町では、この「8020」の目標に向かって乳幼児期から歯の健康のための事業を行っています。

さつま町の幼児のむし歯は、1歳6か月児、3歳児で全国平均よりは少ないですが、3歳児健診になると約3割の子がむし歯になっており、昨年度と比較すると全体的に増加しています。(下記の表を参照)

むし歯は、食生活のあり方が関わる生活習慣病の一つです。そこで、さつま町では1歳6か月児健診・2歳児健診・2歳6か月児健診・3歳児健診の全てにおいて歯の健診・フッ化物塗布(むし歯予防)を実施し、また保健師、栄養士による生活・栄養指導、歯科衛生士によるブラッシング指導により、規則正しい生活の大切さ、歯やかむことの大切さをお伝えしています。

幼児期から中学校までは歯科健診が実施されていますが、大人になると歯科医院を定期的に受診することが少なくなるようです。「歯の衛生月間」をきっかけに健診に行かれることをお勧めします。

昨年の歯周病健診のデータからも、50代を境に歯の本数の減少傾向が著明に表れています。特定健康診査では、歯周病健診も行いますので、ぜひ受診しましょう。

(単位: %)

【母子健診における むし歯の有病率】

	1歳6ヶ月児	2歳児	2歳6ヶ月児	3歳児
平成18年度	4.91	12.10	11.30	18.83
平成19年度	2.44	9.20	11.36	34.57
平成20年度	4.65	8.90	18.60	29.01